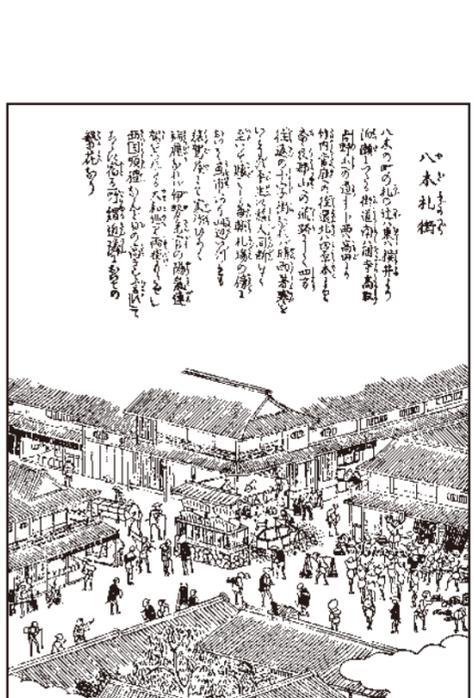


1	森村家住宅 (国指定文化財建造物)	奈良盆地で最大規模の民家の一つで、漆をめぐらし、豪族の邸宅の構えを残している。当家は18世紀初期頃の建築で、全般的に改造が少なく、主屋・庫裏とも上質のもので、奈良県においても有数の古い民家である。
2	森村家庭園 (県指定文化財名勝)	
3	国分寺 木造十一面観音立像 (国指定文化財彫刻)	本堂背後の収蔵庫に、平安時代中期の作品、国の重要文化財に指定されている十一面観音立像がある(非公開)。櫓の一本造りで、膝下には当時の特徴的な技法である翻波式衣文が刻まれている。
4	本薬師寺跡 (国指定文化財特別史跡)	現在、西の京にある薬師寺の前身にあたる寺。いま、寺には小堂が建っているばかりだが、前庭にあたる跡地には金堂の礎石や東西両塔の上壇、塔の心礎などが残されている。
5	大窪寺跡観音堂 木造聖徳太子立像 (国指定文化財彫刻)	上半身が裸形で、頭部内に正安4年(1302年)銘の墨書がある。体軀は肉付きが良く、幼児の柔らかい肌の感じがよく表現されている。太子像のなかで最古のものは、アメリカのボストン博物館に所蔵されている正応5年(1292年)銘のものがあるが、国内では本像が最古のものとなる。
6	丸山古墳 (国指定文化財史跡)	丸山古墳は県下最大の前方後円墳で、6世紀後半に築かれた古墳と考えられている。全長約320m、後円部径150m、前方部幅約210m、周濠を含めると約460mと超大型の前方後円墳である。
7	大和三山 (香真山・畷傍山・耳成山) (国指定文化財名勝)	大和三山と呼ばれる畷傍山・耳成山・天香久山は、正三角形に位置し、美しい姿があらゆるところから眺められる上、視点によって趣が異なる。畷傍山を女性に誉え、男性に見立てられた耳成山・天香久山が恋争いをしたという伝説も残っている。
8	善福寺	真宗興正派。本堂は、昭和47年に全焼。現本堂は、昭和50年に新築された。玄関、庫裡、門は江戸時代末の建築で、焼けずに残っている。
9	梅川忠兵衛の供養碑	以前は忠兵衛屋敷跡と伝わる土地の一角にあったものを明治16年、善福寺の境内に移したものである。
10	須賀神社	祭神：須佐男命、天児屋根命、経津主命、建御雷命、姫大御神、神功皇后、中筒男命、底筒男命。 新口集落の北方西寄りに東面して鎮座する。創立年代は不明。
11	日宝寺	大珠山日宝寺、法華宗真門流。 鉄筋の本堂に続いて会館、庫裡などがある。昭和43年に八尾市に創設されたが、昭和49年12月に現在地に移り、昭和50年10月19日に正本堂の地鎮祭が営まれた。
12	安楽寺	至心山願生院安楽寺、浄土宗。 門・鐘楼・本堂・行基堂・庫裡・客殿・墓地。江戸時代前期の浄土宗本堂である。表門は、近鉄新ノ口駅南東にあった青光寺が廃寺になったので移されたものである。
13	八坂神社	祭神：素戔嗚命。 上品寺集落の北西に南面して鎮座する。境内入口の石鳥居付近に金毘羅大明神の石塔と無名の五輪塔と二基の庚申塔が東面して建つ。
14	浄正寺	桂花山浄正寺、真宗興正派。 本堂と庫裡がある。本堂は道路にすぐ接しており門や前庭がない。市内では珍しい門なし寺である。
15	稲荷神社	祭神：保食神。 上品寺集落の東南方上品寺古池畔に面した小丘陵上に東面して鎮座する。
16	市杵島神社	祭神：市杵島姫命。 新賀集落の中央北寄りに、南面して鎮座する。創立・由緒は明らかでない。
17	西教寺	真宗興正派。 門・本堂・庫裡がある。本堂と新しい庫裡の間に本瓦葺の旧庫裡の一部が残っている。
18	恵比寿神社	祭神：八重事代主命。 創立年代は、不明。門を入れて広庭の南に当社が北に社務所、西に旧正福寺の本堂であった薬師堂がある。
19	円立寺	蓮生山円立寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡・客殿・墓地などがある。本堂は昭和46年4月26日出火して全焼してしまった。昭和48年1月に棟上、鉄骨の新しい堂となった。
20	芭蕉句碑	芭蕉は八木札の辻で泊まり、次の一句を詠んだと『笈の小文』中の、のべている。「草臥て 宿かる比や 藤の花」
21	明教寺	都原山明教寺、真宗興正派。 門・本堂・鼓楼・客殿・庫裡などがある。本堂は、元文2年(1737年)の再建で、もとの本堂は元禄2年に建立された。
22	八木札の辻	八木の町は古代からの幹線道路、「横大路」と「下ッ道」の交差点を中心に発展し、中世には町を形成していた。近世になって高札のかかる場所として「札の辻」と呼ばれるようになり、今でも当時の井戸や旅籠の建物などが残っている。
23	金台寺	蓮休山金台寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・経蔵・玄関客殿・庫裡などがある。客殿・庫裡は立派に新築された。
24	国分寺	勝満山満法院国分寺、浄土宗。2003年8月、本堂約218㎡をほぼ全焼した。本尊は阿彌陀如来坐像、観音・勢至両菩薩坐像が両側に配されている。霊験あらたかな如来で多くの信仰を集めている。他に、善導大師・円光大師像などが祀られている。門・本堂・収蔵庫・鐘楼・玄関客殿・庫裡などがある。
25	西福寺	花香山西福寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡座敷などがある。本堂は延享2年(1745年)火災にかかった。現本堂は寛延元年(1748年)上棟再建された。
26	春日神社(八木町)	祭神：天児屋根命、武甕槌命、姫大神、経津主命。 八木町のほぼ中央に東面して鎮座する。創祀の程は明らかでない。
27	延命院	補陀洛山延命院、真言宗豊山派。 門・本堂・庫裡・鐘楼がある。本堂は文政4年10月の再建である。
28	願専寺	浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡などがある。本堂は入母屋造正面拜付、本瓦葺、桁行四間、梁行二間庇付。
29	大願寺	大原山大願寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・玄関庫裡などがある。



30	おふさ観音	天明年間(妙円尼が開いたと伝えられている。寺のある地名と合わせて「おふさ小房観音」と呼ばれ、信仰を集めている。境内には鯉の池や亀の池がある。
31	八幡神社	祭神：兼多別命、天児屋根命。 創建年代不明。四条町新町の東端、飛鳥川が西流から北流にうつる曲流地点に西面して鎮座する。周辺は高く堅固な石垣上に築かれたコンクリート堀に囲まれている。
32	生国魂神社	祭神：生国魂神、味国魂神。 創建年代不明。当初は畷傍山の北麓に近い中腹にあつたが、大正9年10月20日現在地へ遷座した。
33	西向寺	浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡などがある。門と庫裡は昭和58年に新築、本堂は江戸末期に建立。
34	正恩寺	浄土宗。 堂庫裡で元禄3年頃の建築と伝える。
35	実相寺	東光山実相寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡がある。本堂は、昭和43年改築し、鉄筋の堂となった。門や庫裡も改修された。
36	国源寺	神告山一乘院国源寺、浄土宗。 本堂庫裡・観音堂・地藏堂がある。もとは畷傍山麓の神武天皇御陵光域の一部にあつたのを明治初年に御陵修築の時、現地に移し、国源寺と称したという。
37	大窪寺跡	畷傍山の東麓に位置する古寺で、現在は国源寺が法燈を伝えている。大窪寺は、天武天皇朱鳥元年(686年)八月癸の寄進記事にその名がみえているので、天武期の創建であることが窺える。
38	大久保神社	祭神：神武天皇、姫路輔五十鈴媛命。 創建年代不明。社頭は大久保集落の西、畷傍山の東北に当たり白橋の密林の中に東面して鎮座する。
39	春日神社(四部町)	祭神：天児屋根命。 四分集落の南、吉野川分水路の北に沿う田園の中に南面して鎮座する。創立年代不明。昭和初年の改築で昭和59年度一部修理された。
40	光明寺	延宝山光明寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡・客殿がある。本堂は、宝暦2年(1752年)に再建された。その後、昭和36年に内陣改修、昭和56年屋根替工事が行われた。この機会に昭和58年に庫裡・客殿が新築された。
41	木殿神社	祭神：天児屋根命、素戔嗚命。 城殿集落の東北端、常緑樹の茂みの中に東面して鎮座する。
42	信光寺	金剛閣信光寺、浄土真宗本願寺派、畷傍御坊という。門・本堂・庫裡・鐘楼・納骨堂・北門などがある。北門と庫裡・納骨堂は新しい建物になったが、本堂・鐘楼・表門は大修理を経て古い姿を残す。
43	花園神社	祭神：姫路輔五十鈴媛命。 石川本村の集落北に西面して鎮座する。社地は小丘陵で、頂上を削平された円墳状を呈し、北側に堀がある。
44	本明寺	寺は石川精舎の跡に建てたと伝える由緒をもつ。本堂と庫裡があるささやかな構えであるが、境内に土壇が残り、巨大な五輪塔がある。
45	春日神社(大軽町)	祭神：天児屋根命。 創立年代は明らかでない。大軽集落のほぼ中心に東面して鎮座する。
46	法輪寺	浄土宗。 ここが『日本書紀』朱鳥元年(686年)の条に初見する軽寺の跡と伝える。法輪寺は、由緒ある地に建立された寺で、軽や大軽の地名とともに古代史上由緒深い土地がらである。
47	軽寺跡	国道169号線の東、史跡丸山古墳が築かれた丘陵頂部の北側に大軽町の集落の中に位置している。 軽寺は出土瓦から飛鳥時代の創建と考えられ、『日本書紀』朱鳥元年(686年)8月の条に、「檢限寺軽寺大窪寺各封百戸限三十年」(檢限寺・軽寺・大窪寺それぞれに30年を期限として寄進する)との記事がある。
48	称名寺	恵日山称名寺、浄土真宗本願寺派。 門・本堂・庫裡などあって、本堂の横に墓地がある。
49	八幡宮	祭神：応神天皇。 創建年代不明。社頭は見瀬集落の西北に当たる常緑樹の茂る丘陵上に東面して鎮座する。石段を登りつめた広庭入口の石鳥居は明神造りで、明治30年5月の奉納。
50	福栄寺	慈境山福栄寺、浄土真宗本願寺派。 本堂は大改修され、昭和59年12月に落慶した。本堂の傍らに新しく完成した納骨堂がある。また本堂の横に古い庫裡がある。
51	阿彌陀寺	光照山護国院阿彌陀寺、浄土宗。 表門・本堂・観音堂・地藏堂・玄関・庫裡・墓地がある。本堂は宝永2年(1705年)2月焼失し、宝永3年6月に再建されたものである。



[西国各所図会 八木札街]